

神奈川 印刷ニュース

No. 197

2016. 秋

神奈川県印刷工業組合

〒220-0011 横浜市西区高島2-10-20

TEL 045-441-4223 FAX 045-453-2383

編集：総務組織委員会



高度なプリントニーズに応える
カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム

FUJI XEROX 



カラー POD システム
Versant™ 80 Press
New!

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-4-2 横浜ブルーアベニュー13階 ☎045-681-1101

富士ゼロックス神奈川株式会社

Color
for
Life

<http://www.tokyoink.co.jp/>

オフセットインキ／グラビアインキ・機能性インキ
印刷関連資材／記録材料（トナー・インクジェットインク）
プラスチック用着色剤・機能剤
土木・環境資材／包装・産業資材



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

本社 〒114-0002 東京都北区王子1-12-4 TEL. 03-5902-7625

RMGT

ともに、世界へ彩りを。

「ともに、世界へ彩りを。」というコーポレートメッセージには
お客様はもとより、印刷業界に携わる全ての皆様と信頼関係を築き、
ともに、彩りのある社会づくりに貢献したいという想いが込められています。



リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

東日本支社 〒114-0003 東京都北区豊島5-2-8 TEL 03-3927-1031

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

四六半裁対応サーマルプレートセッター

MADIATH (マディアス)



VIOLET DIGIPLATE
VDP-CF3070



三菱製紙株式会社

ダイアミック株式会社

<http://diamic.jp> 東京都墨田区両国2丁目10番14号 両国シティコア

印刷感材営業部 ☎03(5600)1570 東京支社 ☎03(5600)1590



元気な仲間を集めよう！

神奈川県印刷工業組合 副理事長

能 條 三 夫

日頃、組合活動にご協力を頂きありがとうございます。
 去る5月に開催されました通常総会におきまして副理事長に選任され、就任致しました。まことに微力ではございますが、選任されましたからには誠心誠意頑張る所存です。経営環境の厳しさが増す状況下で、印刷工業組合として明るく元気な組合作りに取り組んでいかなければならない、とあらためて身を引き締めているところです。

このところ毎月のように、倒産・破産・解散・事業の減退・業績不振・不況などの理由で組合を脱退される方がおられ、組合員の減少が組合活動に大変な影響を及ぼしているのは否めませんが、これからの時代は、ポジティブに前を向いていかなければなりません。変化に弾力的に対応できなくては生き残ることは出来ません。このような時代、これからの組合の役割は、原点に戻って考えることが大切だと思います。

組合と組合員が継続的に掲げてきた基本方針のひとつに、組合員はどんな状況でも事業の成長拡大と安定を実現し、繁栄し続けなければならない、というモットーがあります。このことを具体的に実現させるという意味を持ち続けなければならない。事業は、お互いの経営資源（人・技術・設備・情報）等を有効利用しあうこ

とで成り立たせてゆくものです。小さなネットワークから始めて行けばいいのです。ささやかな交歓でも粘り強く続けていけば新たな受発注への道が見えてくるものです。まさに、継続は力なり、です。交流には情報交流・技術交流・作業交流・異業種交流等がありますが、どれ一つでも必ず経営体質強化につながります。印刷業界の変革は目覚ましいですから、通信ネットワークに強い印刷企業になっていかなければならないのはもちろんですが、人とモノと組織のネットワークこそが、モットーの実現への近道です。

私は、総務関係委員会の委員長を16年間務めさせていただき、三代の理事長（矢川邦夫氏・川上彰久氏・杉山昌行氏）に仕えさせていただきました。

まがりなりにも今、会社の代表としていられるのは印刷組合（仲間）に育てられたからだと思っております。毎年組合員が減少していますが、組合活動に参加し、直接仲間と語り合うことで、印刷業を魅力ある産業にしていこうではありませんか。多くの新しい元気な仲間が組合に加入しやすいように、加入促進のご案内のパンフレットを作成してありますので、1社でも多く新しい組合員増加のために、組合員皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

CONTENTS

巻頭言 能條三夫副理事長.....	1	印産協紙上コラボコラム.....	8
㈱大川印刷が日印産連表彰特別賞を受賞.....	2	サンタプロジェクト案内.....	10
新生P I S M新たに3社を認定.....	4	リスクアセスメントセミナー案内.....	11
全印工連 2025 計画	5	賀詞交歓案内.....	12
MUD コンペ募集	6	事務局日誌.....	12

今
号
の
表
紙

■有限会社シュープ rint

平成6年2月創業。

企画・デザインから印刷まで、お客様のニーズに応えられるようお客様と共に様々なお仕事を創り上げています。

恒例 日印産連「9月印刷の月」、今年も盛大に

神奈川工組の(株)大川印刷が日印産連表彰特別賞を受賞

神奈川県印刷工業組合

大手・中堅系印刷会社の全国団体である印刷工業会、最多数の中小印刷会社を擁する全印工連をはじめとする印刷業界 10 団体で構成されている一般社団法人日本印刷産業連合会（日印産連）が毎年開催している「印刷の月」の諸行事が、今年も活発盛大に展開されました。

これは、日印産連が、9月を「印刷の月」と定め、会員団体／企業と共に協力し「一般社会の印刷産業への認識を深め、理解の促進を図ること」を目的に掲げ、各種の周知・PRを行おうと開催している印刷業界最大のイベントで、わが国活版印刷の先駆者である本木昌造氏をしのび、全印工連が中心となって開催してきた各種の行事を、日印産連が設立されたことを契機に拡大発展することで、日印産連 10 団体を中心とする印刷業に携わる人々の統一行事となってきているものです。

統一行事のハイライトである記念式典は、平成 28 年 9 月 14 日（水）、ホテルニューオータニに 600 名を集めて開催されました。

「紙をつなぐー石巻工場復興の取り組み」と題する日本製紙(株)佐藤信一専務執行役員による記念講演に続いて挙行された式典では、山田雅義会長（大日本印刷(株)副社長）が挨拶に立ち、印刷産業はこれまで以上に社会的責任を果たすための活動に集中することが重要であること、社会の中で担っている機能・役割を理解してもらうための情報発信の強化が必要であることを強調しました。

続いて日印産連表彰にうつり、長年にわたり印刷産業の発展に貢献された役員経験者 12 名に印刷功労賞、18 名に印刷振興賞が贈られましたが、今年度特筆すべきは、神奈川工組の(株)大川印刷が特別賞の栄に浴したことです。

特別賞の対象になったのは、「(株)大川印刷における地球温暖化防止活動」、表彰理由の活動内容は、次のとおりです。

「印刷物の環境対応において重要なポイントとなるインキに着目し、2005 年から石油系溶剤を全く含まないインキを採用するとともに、地球温暖化対策の必要性や重要性を顧客に効果的に伝えるためのツールとして「環境ラベル情報カード」を開発し、普及啓発に努めてきた。

また本年 4 月 1 日から、顧客から受注した印刷物に関わる年間の温室効果ガス（CO₂）排出量を算定し、その全量をカーボンオフセットする「CO₂ゼロ印刷」を開始した。

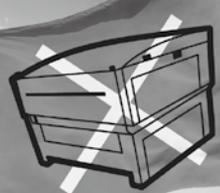
同社の年間約 175^{トン}の CO₂ 排出に対するカーボンオフセットについては、森林育成事業クレジットとして、北海道や山梨県の森林で創出されるクレジット・全国一般家庭の太陽光パネル導入による CO₂ 削減クレジットを活用する。印刷物を使用する企業や自治体・一般消費者に対して「CO₂ゼロ印刷」を提供し、地球温暖化防止に対する意識向上につなげている。」

日印産連傘下の全国 10 団体のなかで、ただ 1

Kodak Sonora XTMは、
プロセスフリー プレート

自動現像機が不要でも 高性能プレート

であることを宣言します！



完全無処理版の常識を覆した高耐刷性、高生産性、 そして刷り出しの早さ。だから使って安心!!

耐刷性に優れている 輪転機で20万枚、枚葉機で10万枚、省電力UV機でも10万枚の耐刷性を実証済み。※耐刷性は印刷条件によって異なります。

生産性に優れている ほとんどのプレートセッターで生産性は下がりにません。Kodak Magnus Q800なら、55版/時で生産できます。

処理薬品が不要 薬品のランニングコストや廃液回収コスト、在庫が削減できます。

環境へも配慮 廃液、廃材のコストを削減できるだけでなく、環境への負荷も軽減します。

刷り出しが早い 新開発のKodak Press Ready Technologyにより、机上現像を感じさせない極めて素早い刷り出しが可能です。

Kodak コダック 合同会社 プリントシステム事業本部 <http://www.kodak.co.jp>
〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目10番13号 TEL.03-6837-7285



社だけに授与された特別賞でした。(株)大川印刷としては、平成 27 年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰「対策活動実践・普及部門」の受賞に続く栄誉となりました。



■日印産連の構成団体

- ・印刷工業会（94 社）
大手および中堅印刷会社が加盟
- ・全日本印刷工業組合連合会（47 工業組合 4,930 社）
一般印刷業の中小印刷会社で組織する全国団体加盟会社 10 団体中最多
- ・日本フォーム印刷工業連合会（7 工業会 119 社）
コンピュータの入出力に関連する諸帳票および応用製品を製造販売する印刷会社で組織している全国団体
- ・（一社）日本グラフィックサービス工業会（ジャグラー 41 支部 877 社）
文字・画像を主体とする印刷物を生産する印刷業・製版業の全国団体
- ・全日本製本工業組合連合会（11 工業組合 810 社）
製本業の全国団体

- ・日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会（GCJ 8 工業組合 204 社）
印刷物の前工程全般の制作もしくは印刷原版制作をする製版業・DTP 技法を用いた各種媒体・コンテンツの制作業の中小企業者の全国団体。
- ・全日本シール印刷協同組合連合会（10 協同組合 619 社）
シール・ラベル印刷業の全国団体
- ・全国グラビア協同組合連合会（8 協同組合 163 社）
主として軟包装資材印刷加工を主力とするグラビア印刷業の全国団体
- ・全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会（10 協同組合 162 社）
スクリーン印刷の全国団体
- ・全日本光沢化工紙協同組合連合会（3 協同組合 83 社）
主に印刷後加工のコーティング・プレス・ラミネート等光沢加工業の全国団体

本木昌造（もとぎ しょうぞう 1824 - 1875）

幕末・明治初期に活躍した通詞、技術者。長崎生まれ。

特に西洋式活版印刷術の導入に尽力し、日本の近代活版印刷術の父とされる。

その豊富な知識と技術は、通詞や印刷の分野にとどまらず、化学・物理・数学・測量・航海術、造船、製鉄、架橋、教育、出版など多岐にわたり、旺盛な好奇心と果敢なチャレンジ精神で、わが国の近代化の礎を築いた人物のひとりである。

SCREEN

印刷のあたりまえを変えていく。

変わり続ける世の中に、印刷ができること。
一人ひとりの思いに確実に届ける。商品の安全・安心を支える。
最新のプロモーションを展開する。新たな価値を創造する。
これまでにはない印刷の可能性をもっと。
SCREENには、答えがあります。



株式会社 メディアテクノロジー ジャパン

本社 / 03(5621)8266(代) 〒135-0044 東京都江東区越中島1-1-1 ヤマトネ深川1号館1階



新生 PISM 当組合印刷業情報セキュリティマネジメントシステム 新たに 3 社を同時認定

神奈川県印刷工業組合

相次ぐ情報漏洩事件やマイナンバー制度の施行などに伴って、企業には安全な情報管理・適正な情報処理がますます厳しく求められるようになるのは当然のことです。とはいえ、P マークや ISO27001 等の情報セキュリティ制度に取り組むにはいささか難易度が高すぎたり、たとえ頑張ってもその維持には負担が重すぎる。ということから、当組合では、横浜市立大学 CSR センター LLP (センター長：影山摩子弥教授) の指導のもと、印刷業に特化した独自の規格による、取り組みやすく維持が比較的簡単な認定制度として、PISM=印刷業情報セキュリティマネジメントシステム」(The Information Security Management System) を創り上げ、その普及に努めてきました。PISM は、同 CSR センターを評価機関とすることで信頼性の高さを確保するとともに、取り組み範囲を自社で設定できる柔軟な設計、維持しやすい料金設定、など、あたらぎりの取り組みやすさを特徴とし、組合員が取り組むのに最適なマネジメントシステムを目指して成立させたもので、当組合経営革新マーケティング委員会と同 CSR センターが共同して運営し、当組合に加入する印刷業者の情報セキュリティレベルの向上と認定登録企業の対外的与信力向上を目的とするものでした。

ただ、その普及はなかなか容易ではなく、平成 25 年に 2 社が認定取得して以来、後続を産み出すメドがなかなか立てられないでいました。そこで、委員会では、影山センター長と相談しながら、同 CSR センターの協力機関である認定 NPO 法人産業クラスター研究会の全面協力を仰ぐこととし、昨年度、同研究会の懇切で親身なサポート体制を組み込んだ新たなワケ組みによって再スタートを切ったところ、十数社から取組み表明があり、このたびそのうちの 3 社、山協印刷(株)・(株)大川印刷・(有)森島印刷所からの認定申請を受け、7 月 25 日に開催された審査委員会(影山摩子弥委員長)で審査の結果、3 社 SMPISM 認定が決定しました。

とりわけ印刷業における情報セキュリティの緊急性重要性が高まっている中、組織・人員・規模に大きな差がある 3 社の同時認定が実現したことは、今後の PISM 普及の大きな弾みになることが期待されます。

委員会では、現在取り組み中、保留中、待機中の各社の作業推進を促すとともに、10 月中にも新たな取り組み会社の募集を行いたいとしています。

■認定組合員社 (平成 28 年 7 月現在)

- ① 認定番号 K P 2 4 - 1
認定日 平成 25 年 3 月 1 1 日
認定事業者 (株)アクロス (湘南) 個人情報保護マネジメントシステム
神奈川県平塚市西八幡 4 - 4 - 1 2 - F
- ② 認定番号 K P 2 4 - 2
認定日 平成 25 年 3 月 1 1 日
認定事業者 (株)協進印刷 (横浜北) 情報セキュリティマネジメントシステム
神奈川県横浜市神奈川区大口仲町 1 0 8 番地
- ③ 認定番号 K P 2 8 - 3
認定日 平成 28 年 7 月 2 6 日
認定事業者 山協印刷(株) (湘南) 情報セキュリティマネジメントシステム
神奈川県平塚市大神 3 1 5 6 番地
- ④ 認定番号 K P 2 8 - 4
認定日 平成 28 年 7 月 2 6 日
認定事業者 (株)大川印刷 (横浜横須賀) 情報セキュリティマネジメントシステム
神奈川県横浜市戸塚区上矢部町 2 0 5 3 番地
- ⑤ 認定番号 K P 2 8 - 5
認定日 平成 28 年 7 月 2 6 日
認定事業者 (有)森島印刷所 (横浜中央) 情報セキュリティマネジメントシステム
神奈川県横浜市南区中村町 4 - 2 7 1 - 1 4

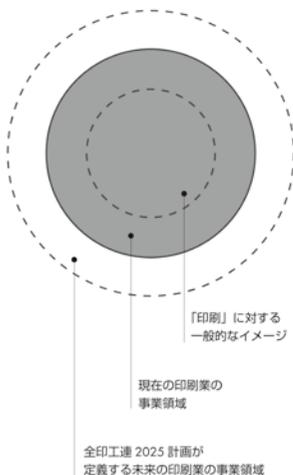


全印工連 2025 計画は「印刷」そのものの再定義への試み

全日本印刷工業組合連合会

全印工連では、これまでも数多くの提言書やテキストを発行してきましたが、それらは概ね会員企業の経営革新を促す、あるいは支援することを目的としたものでした。この度発行された『全印工連 2025 計画 新しい印刷産業へのリ・デザイン』は、表題の通り、印刷産業全体に向けられたものであり、文字通り印刷産業のリ・デザインすなわち再定義を目的としたものであるという点で、これまで発行された書籍とは趣を異にしています。

なぜ、いま印刷産業のリ・デザインが必要なのでしょう。我が国における近代印刷産業の起源はおおよそ 150 年前に遡りますが、以来経済と文化の発展を支える中核的な産業として広く普及し、人々の「印刷」という仕事に対するイメージが形成されてきました。ところが 20 世紀後半からの目覚ましい ICT 技術の高度化によって、紙媒体の担い手である印刷産業の仕事が変化し、多様化していったにもかかわらず、一般的な印刷のイメージはあまり変わらないまま今日に至っています。



「えっ、〇〇印刷さんでそんなこともできるの!？」と、お客様から言われることはありませんか。初対面の方と名刺交換をして「〇〇印刷さんですか。名刺の印刷とかされているんですか？」と聞かれることはあっても、「〇〇印刷さんですか。マーケティングリサーチをされているんですか？」と聞かれることはありません。しかしマーケティングリサーチを仕事にしている印刷会社は全国にたくさん存在します。これはとりもなおさず印刷会社の仕事の実態と、「印刷」に対する世間のイメージが離れてしまっていることを表しています。そしてそれは営業活動における機会損失にもつながっていると考えられます。

『全印工連 2025 計画』は、印刷会社の仕事に対する世間のイメージを変えることを意図し、そのためにまずは自らが「印刷」を定義しなおすこと、デザインしなおすことを目的に編集されました。さらに目標とする期限を 2025 年とすることで、現在の実態に追いつくだけでなく、さらに先の時代に印刷会社に求められることを予測し、未来の印刷会社の仕事の領域を

定義したものです。すでにその萌芽が現れている課題については、産業戦略デザイン室委員自らが先行事例を取材し、あるいは有識者と議論し、ひとつひとつを検証しながらまとめあげていった、印刷会社自らが、印刷会社の未来の事業領域を確保するために、印刷会社の立場で書き上げた戦略書です。

日本の印刷産業が、これからも我が国の経済と文化を支える産業として、もっと大きな「印刷産業」に生まれ変わるために、印刷産業に携わるすべての人がこの本を活用し、戦略的行動を起こしていただくことを願っています。

日々進化する紙。残していきたい新たな一枚。



株式会社 吉本洋紙店 厚木支店

〒243-0807 神奈川県厚木市金田1017
TEL.046-223-6931 FAX.046-223-6930

本社 〒104-0041 東京都中央区新富2-7-4 TEL.03-3551-4141 (代表)

The10th

MEDIA UNIVERSAL DESIGN COMPETITION



募集
要項

第10回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション



第9回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション
一般の部 経済産業大臣賞
避難所サポートセット
(大阪シーリング印刷株式会社 / 杉原 啓二、岡田 智子、山田 あゆみ、池田 恒、勝山 優行、坂本 綾香、栗松 めぐみ)

NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会(以下、MUD協会、伊藤裕道理事長)は8月25日、災害時の避難所内情報表示をわかりやすくする製品をまとめた「避難所サポートセット」を、東京都墨田区に寄贈。同日には、墨田区長である山本亨氏への贈呈式が墨田区役所内で行われた。今後、同区内42カ所の避難所に配置される予定となっている。

同セットは、大阪シーリング印刷株式が開発したオリジナル製品。災害時の避難所運営に必要な案内サインを、シールやPOP、紙器を用いて簡易掲出できる。ピクトグラムや色による配慮で、混乱を招きがちな避難所内の円滑な情報整理と、高い視認性を実現した。また、ガラス面でも糊が残りづらい接着剤や防水効果のある紙材を使用することで、屋内外設置場所問わず使用することができる。昨年には、「第9回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」で最優秀賞経済産業大臣賞を受賞、4月の熊本地震でも、各避難所へ配布された。

山本氏は「協会や開発に携わった方々のご厚意でこのような素晴らしいものをご提供いただき、ありがたく感じる。災害が起きないことが一番だが、起きてしまった時の早急な対応策のひとつとして、サポートセットはとても心強い」と挨拶。その場で製品を開封し実物を確かめた後、同所で行われた地域防災会議の席でも同セットが紹介され、安全対策への注意喚起がなされた。

「第10回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」開催趣旨

各産業界および個々の企業の社会的責任が重要視されている現在、印刷業においてもその責務を果たすためのコンプライアンス活動が求められています。全日本印刷工業組合連合会ではそれを踏まえて、すべての人に優しく、誰もが快適に利用できることを目的としたユニバーサルデザインの考え方に準じ、デザインや文字など、より多くの人に伝わる情報を提供する「メディア・ユニバーサルデザイン(MUD)活動」に、取り組んでいます。

この取り組みをより強固なものとするために、一般社会に対して MUD 活動の意義と必要性を広くアピールし、印刷業界においては印刷技術の向上に貢献することを目指して、本年も「第10回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」を開催します。

今回も一般の方だけではなく、高齢者・障がい者や子ども、外国人などすべての人に対して優しいデザインの実現を目的とする、斬新なアイデアに富んだ作品を募集します。

■ 応募期間 2016年9月1日(木)～11月30日(水)〔当日消印有効〕

■ 募集作品
・カレンダー・地図・パンフレット・サイン・パッケージ・チラシ
・ポスター・ラベル・カードゲームなど
※既成の作品の改善提案の場合は、知的財産権への抵触にご注意ください。
※特に既成の自社作品について、MUDに配慮し再制作した“before and after”の作品を広く募ります。

■ 応募資格 一般の部：プロ・アマを問わず、どなたでもご応募いただけます。
学生の部：大学・短期大学・専門学校・高等学校に在籍している学生・生徒。

■ 応募大賞作品 2015年7月以降に制作されたものとします。

■ 応募方法 作品1点とデータ1点(CD-Rにai/eps/jpeg/pdfいずれかの形式でアウトライン化して保存したもの)を、出品申込書とともにお送りください。
※入選作品に選ばれた場合、ご提出いただいたデータをもとに受賞作品集の制作を行います。

■ 出品料 一般：3,000円(応募作品1点につき) 学生：無料
※2016年11月30日(水)までにお振込願います。

■ 振込先 口座名義：全日本印刷工業組合連合会
三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店 当座預金 9007457
みずほ銀行 京橋支店 当座預金 0114231
りそな銀行 東京中央支店 当座預金 1362911
商工組合中央金庫 本店 当座預金 2021935
※恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。

■ 授与賞 ◆一般の部
・経済産業大臣賞(申請中)：表彰状、賞金 100,000円
・優秀賞：表彰状、賞金 50,000円
・佳作：表彰状、賞金 10,000円
◆学生の部
・経済産業大臣賞(申請中)：表彰状、図書カード 30,000円分
・優秀賞：表彰状、図書カード 10,000円分
・佳作：表彰状、図書カード 3,000円分

神奈川県印刷関連産業協議会 4 団体誌上コラボコラム

神奈川県印刷関連産業協議会 情報委員会

印産協は印刷組合、ジャグラ、製本組合、紙友会の4団体から成り立つ組織です。印産協にある情報委員会では、組織の目的である4団体や印刷関連産業界の情報交換及び知識・見識・胆識育成の糧となるような情報をトピックス的に掲載しています。

■紙友会

< 新素材セルロースナノファイバー (CNF) >

セルロースナノファイバーとは、木質を原料とする食物繊維をナノレベル（10億分の1）までに精製した軽くて丈夫な素材で現在、無限の可能性を持った新素材といわれ国家的プロジェクトでの技術開発がおこなわれています。

開発の中心となっている国々は森林資源が豊富で製紙産業の盛んな北欧、北米、日本です。

この素材は資源の少ない日本でも原料を輸入に頼らず生産できること、植物繊維由来のため生産、廃棄時に環境負荷が小さく再生可能資源ではない炭素繊維、強化プラスチックより優位性を持ち、さらにこの CNF は鉄鋼の5分の1の軽さで、強度が5倍以上、温度による伸縮はガラス並み、透明性、ガスバリア性（空気を通しにくい）と優れた特性を持っています。

この特性を生かし現在、軽くて強い自動車部品、比表面積の大きさを利用した塵埃フィルター、空気を遮断するフィルム、医療用の人口血管、スマートフォン保護シール、化粧品、食品、塗料、二次電池（蓄電池）等への利用が期待されています。

製紙業界におきましては、年間2,000万トンほどの紙用パルプ（セルロースナノファイバーの集合体）を扱っている優位性を生かし、日本製紙は岩国工場での国内初の実証生産設備の運転を開始、中越パルプ工業では国内一の集荷量の竹を原料とした新素材 CNF の開発に成功しています。

新たな素材の誕生に、製紙業界への期待、紙業会の業態変革、印刷素材の転換がおこるかもしれません。

■印刷組合

< ARの可能性 >

昨今、巷で話題となっているゲーム「ポケモンGO」。実際に遊んでいる方も多いのではないだろうか。「外へ出て歩くこと」に主眼を置いた、従来とは違った側面を持つゲームだが、これに使われているのが「AR」という技術である。現実に見えている空間に仮想の物体（多くの場合、動画や音声を含む）を表示させる技術だ。

VR（バーチャルリアリティ）という言葉は「仮想現実」という日本語でゲームの世界ではお馴染みだが、AR（オーグメンテッドリアリティ＝拡張現実）は一般にはまだそれ程浸透していないように思う。しかしながらこのAR、紙媒体と親和性が高く、印刷業としては比較的取り組みやすい案件であると思われる（アプリケーションを作成する、という手間はあがる）。例えば、企業のプロモーションやキャンペーンで使用する印刷物にARを組み込めば、非常に戦略性の高いツールになるのではないだろうか。

実際に何を表示させるかはアプリケーションによる機能なので、印刷時にやることは「マーカー」と呼ばれる画像を紙に印刷するだけである。後はアプリを起動したスマートフォンをマーカーにかざすだけ、バーコードやQRコードを読み取るような感じ、と言えば分かるだろうか。いきなり画像が動き出し音声流れるという、初めて見た時はちょっとびっくり、である。

印刷業界は不振、と言われて久しい。「差別化」「付加価値」などもよく聞かれるワードとなっている。また、「製造業から情報産業へ」などは各企業が従来から脱却するための大きな命題になっているのではないだろうか。そのための一つの方法、打開策として、ARに目を向けてみるのも良いかも知れない。

山陽印刷株式会社 代表取締役 秋山 桂子

■製本組合

<製本業は下請け業者？>



全日本製本工業組合連合会から『製本 虎の巻』が発刊され全会員に配布された。内容は会員に行った『経営課題解決のためのアンケート』の報告と、それから導かれた提言と未来への指針が記されている。

アンケートの結果を一部書き出すと、事業所規模5人以下が48%、事業を続けたい事業所は54%、現在のままでは継続出来ないが80%、後継者が決まっている36%。

◎後継者が決まっていない事業所が6割、事業を続けるか判らない事業所が5割弱あり、業界の先行き不安がくみ取れる。従業員給料は世間以下28%、賞与は世間以下36%、不支給37%。

◎仕事量の減少が給料にも反映され、ますます労働力の確保を困難にしている。見積書の提出33%、発注書をもらう59%、取引基本契約書を交わしている18%。

◎仕様、金額、入荷日と納期等は詳細に見積書で提示し、それを確認した発注書を書面で貰うのが基本。

入荷時に起こるトラブル 入荷の遅延、乾燥不良、紙の目違い、面付不良等。

◎納品時にトラブルを回避するためにも、納期の延期、遅延による見積額の変更連絡、加工できない場合は作業の中止をするべきである。

加工中に起こるトラブル キズ・汚れを付ける、仕様変更の未確認、接着不良等。

◎作業中に常に抜き取り検査をし、不良品を出さないよう機械の調整を行うこと。不良品が出そうな加工については十分な予備を受け取ること。

納品時に起こるトラブル 納期の遅延、輸送時のこすれ、単価減額、指示ミスによる製品不良等

◎事前の打ち合わせを怠るとトラブルに発展していくので、納品の梱包状態も含めてお客様と常に連絡を取り合う。

納品後に起こるトラブル 印刷会社が発注者に納品した所で不良品が見つかり、全数再製作。製本での不良品は印刷代が請求される。印刷不良は製本代金を2重に払ってもらえない。

◎納品時に検品をしてもらい、確認の署名をもらっておく。

請求時と入金時に起こるトラブル 見積書を出していても値引きをする。入金遅れ、手形支払。

◎見積書に支払条件を明記するとともに、発注書にも支払条件を明記してもらうこと。

過去においては製本業は下請けという位置付けであったため、良くも悪くも印刷業者の保護の元、潰れずになんとか生き延びてきました。しかし印刷業界がこれほどまで委縮した今、下請け業者をふるいにかけるのが常となり多くが廃業に至っています。これからの製本業者は自社の『売り』を持ち、全てのお客様と対等に営業をするべきです。そのためにも不良品を出した時の弁済は覚悟し、下請けの甘えから脱却しなければなりません。時には受注拒否も考え品質管理を徹底すべきです。

神奈川県製本工業組合 副理事長 津野 弘行

■ジャグラー

<日本自費出版文化賞>

自費出版物とは著者が製作費用を自己負担して出版した著作物のことですが、毎年多数刊行され重要な情報・文化・自己表現メディアになっています。これを新しいメディアとして積極的にとらえその普及を通じて地域に根ざした学術、文化、歴史、芸術の振興と豊かな市民文化の創造を目指して、1996年ジャグラー有志によって「自費出版ネットワーク」が設立され、2004年には「NPO日本自費出版ネットワーク」としての承認を受けて様々な活動を続けてきました。ジャグラーは、引き続き自費出版文化の振興および自費出版物作成にかかわるあらゆる活動を支援しています。

毎年行われている活動のひとつに、今年で第19回を迎えたジャグラー主催による<日本自費出版文化賞>があります。募集部門は<地域文化><個人誌><小説><エッセイ><詩歌><研究・評論><グラフィック部門>の7部門、その最終選考会が2016年9月7日に開かれ、部門賞7点、協賛各社賞などの特別賞6点、入選58点が選出されました。残念ながら大賞こそ逃しましたが、今年の<エッセイ>部門の受賞者は、鎌倉市のたなか牧子さんの著書「鎌倉染色彩時記」でした。また、入選58点の中には次の神奈川県関係者が含まれています。

<地域文化>尾崎朝二(川崎市)著「拓かれた五島史」<小説>大地蒼梧(鎌倉市)著「サイレント・エイジ」<小説>三日木人(川崎市)著「ヒノイチ!—真田幸村忍群伝—」<詩歌>矢野玲奈(平塚市)著「森を離れて」<グラフィック>紀あさ(横浜市)著「伝説の大道芸人ギリヤーク尼ヶ崎への手紙」<グラフィック>三竹美恵子(横浜市)著「ジーンズキルト」

「横浜サンタプロジェクト2016」のご案内

今年は、12月10日(土)に開催 パシフィコ横浜円形広場

横浜サンタプロジェクト「サンタが街にやってきました！」は、横浜市に在勤、在住する皆さんが毎年12月の土曜日にサンタとなってみなとみらいに集合し、児童福祉施設への訪問や街の清掃活動等を行うことで、横浜に笑顔をプレゼントするプロジェクトです。

2009年から活動を開始し、昨2015年は700名を超えるサンタが集まりました。そして本年、横浜環境活動賞審査委員会の審査を経て平成27年度(第23回)横浜環境活動賞を受賞しました。これまで本プロジェクトは、参加を希望する団体が実行委員会メンバーとなり、毎月開催する会議で具体的な活動内容を取り決め当日に臨んできました。

今年度からは、これまでの形での参加はもちろん、具体的な活動内容が決まった後での企業や個人での参加も受け付けることで、参加の機会を増やしていくこととしました。

本活動には、訪問サンタ、清掃サンタ、広場サンタ(ステージパフォーマンス・ブース出展)、ドライブサンタと4つのサンタ活動があり、このうち、訪問、清掃、広場サンタの参加者・団体を募集します。

皆さんの手で、より大きな笑顔の輪を横浜に広げてみませんか？

横浜サンタプロジェクト実行委員会 実行委員長
松前 祐人



☆☆☆ プレゼント協力のお願い ☆☆☆

- 子どもたちが喜びそうなものをプレゼントとしてご提供ください。
残紙等を利用した、メモ帳、ノート、お絵かき帳、折り紙等
メモ帳……………A6程度のサイズで天糊
ノートとお絵かき帳……………A4又はB5サイズ
折り紙……………182mm×182mm
その他、カレンダー、クリアファイル、おもちゃなどのノベルティ
- プレゼントを容れる手提げ袋が不足しています。どなたかご提供いただけませんか。
 - ・A4サイズが入るくらいの袋・バッグで、底があり、プレゼントが少し多めに入るもの。
 - ・ビニール製の中着袋のようなものがベストですが、紙製でも結構です。
- 送付先……………〒220-0011 横浜市西区高島2-10-20 印刷会館3階
神奈川県印刷工業組合 045-441-4223
12月8日(木)までの 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
12月9日(金)は、午前中まで

化学物質のラベル表示とリスクアセスメントに関する無料セミナーのご案内

神奈川県労働局 労働基準部 健康課

従業員 50 人以上の事業所に義務付けられた労働安全衛生法の改正は、本当は法律の問題でも人数の問題でもなく、どの会社にとっても、事業の効率化・進化とリスク除去という、健全経営確保の基本条件です。当組合でも 8 月にセミナーを開催したところですが、このたび、神奈川県労働局より、セミナー企画が届きましたのでご案内いたします。

いま一度、職場環境・職場スタッフの労働安全を。

平成 28 年 6 月 1 日から改正労働安全衛生法が施行され、一定の **危険・有害性がある化学物質(640 物質)**について

- 譲渡・提供時の容器などへのラベル表示が義務付けられました。
- 事業場での**化学物質のリスクアセスメントの実施が義務付けられました。**

化学物質による健康障害防止対策の促進に向けて、神奈川県労働局は、厚生労働省委託事業「ラベル・SDS 活用促進事業」との連携・協力による無料セミナーを開催します。

化学物質管理に携わる全ての事業者および担当者の方々を対象としていますので奮って御参加ください。

- | | |
|------|---|
| 1 回目 | 平成 28 年 10 月 13 日 (木) 13:30 ~ 17:00 (定員 100 名)
相模原南メディカルセンター 大会議室
(相模原市南区相模大野 4-4-1 グリーンホール相模大野 1F) |
| 2 回目 | 平成 28 年 10 月 31 日 (月) 13:30 ~ 17:00 (定員 120 名)
横浜第二合同庁舎 1F 共用第 1 会議室 (横浜市中区北仲通 5-57) |
| 3 回目 | 平成 28 年 12 月 2 日 (金) 13:30 ~ 17:00 (定員 120 名)
横浜第二合同庁舎 1F 共用第 1 会議室 (横浜市中区北仲通 5-57) |
| ※注意 | 1 回目・2 回目は 製造業等の一般事業場向け
3 回目は 建設業及び建設関連事業の事業場向け |

【セミナーの内容】

(1)・(2)・(3)のいずれも同じ。ただし(3)の日は、建設業及び建設関連事業の事業場向けです。

1. 化学物質の管理強化に関する改正労働安全衛生法の背景 (概要)
2. 化学物質の GHS マークの内容と意味、その活用のしかた
3. 化学物質のリスクアセスメントの目的と進め方 (概要) など

詳細の確認及び申込は下記 URL をご利用下さい。

URL <http://kanagawa-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

問い合わせ先 神奈川県労働局 労働基準部 健康課 045-211-7353

事務局日誌

8月 4日	危機管理対策委員会	組合事務所
8月18日	常務理事会	組合事務所
8月25日	労働環境見直しセミナー	組合事務所
9月 8日	三役会	組合事務所
9月14日	(一社)日本印刷産業連合会「2016年9月印刷の月」記念式典・懇親会	
	日印産連表彰特別賞受賞 (株)大川印刷	ホテルニューオータニ
9月15日	総務組織委員会	組合事務所
9月15日	理事会	ヨコハマジャスト
9月29日	ソリューション・プロバイダーへのステップアップガイドセミナー	ヨコハマジャスト

組合員の動き

脱 退 横浜横須賀支部 (株)コスミックサプライ

平成28年9月15日現在 193社

謹んでお悔やみ申し上げます。

訃報

横浜横須賀支部 上曾敦子様 73歳 平成28年8月20日ご逝去 関東プリンテック(株) 社長ご母堂

印刷関連産業協議会「平成29年新年賀詞交歓の集い」開催のご案内

※開催日が例年より早くなりました。第2水曜日の開催です。

拝啓 時下ご多用の折柄ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、本協議会の事業の運営、推進につきましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、恒例の「新年賀詞交歓の集い」を、下記の通り、印刷関連業界4団体の合同で開催することになりました。

何卒、お誘い合わせのうえ、多数ご出席下さいます様ご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 平成29年1月11日(水)午後5時30分より受付 6時開宴
2. 会 場 ホテルプラム横浜
横浜市西区北幸2-9-1 電話045-314-3111
3. 会 費 1万円(1名に付き)
4. 申 込 1月 4日(水)までに、FAXにて各団体事務局宛にご出欠のほどをご返信下さい。

※尚、ご出席予定者で、当日ご欠席の場合でも、準備の都合上、会費をご請求させていただきますので予めご了承下さい。

ご出席 名

ご欠席

貴社名 _____

御芳名 _____

参加団体名及びFAX番号

- ① 神奈川県印刷工業組合……………045-453-2383
- ② 神奈川県製本工業組合……………045-228-9286
- ③ (一般社団法人)日本グラフィックサービス工業会神奈川県支部…045-505-0350
- ④ 横浜紙友会……………045-231-5640



頭の体操

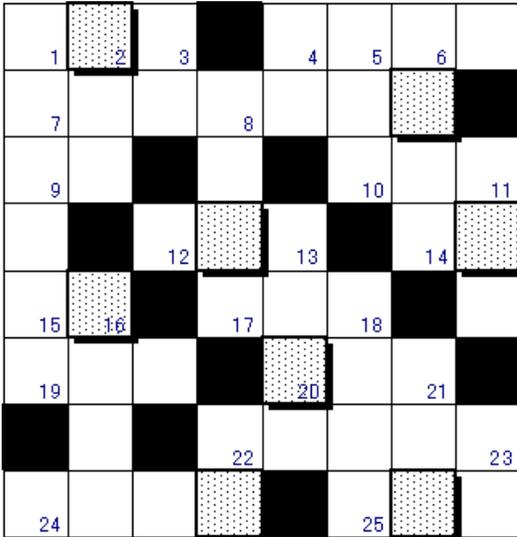
☆柔軟発想へGo!!



の8文字で、言葉を作ろう!

ヒント

「備え」「確認」です。



タテのカギ

- 黄色の実が
びっしり詰まった…
- 「流石」と書いて…
- ヒポポタマス。
- キツネの好物?
- ばかげています。
- 未完成の大聖堂を残しました。
- 直射日光を避けて…
- 白浜温泉はここに。
- 離れていても心は通じ合う?
- 輪になって…。
- 動きません。
- 「四つ目鹿」とも呼ばれます。
- 両生類も、持っています。
- 天高く肥えますね。

ヨコのカギ

- 雄鶏が頭に載せています。
- 収穫前の稲を切り倒す…
- 蟻地獄から…。
- モボと…。
- 米空軍基地が大半を占める
沖縄本島の町。
- 腕に○○○あり——自信が
あります。
- 踏んだり押ししたりします。
- 深く濃厚な味わいです。
- 電子音を生み出します。
- 要チェック!——何をつける?
- ひんやり…。
- 火事の際に打ち鳴らす…。
- 「じゅうろくや」ではなく…。
- ギリシア文字の三番目に…

■応募方法締切

下記解答欄8マス及び社名、氏名、連絡先 TEL を記入の上、このページを2016年10月末日までに神奈川県印刷工業組合 事務局へFAX045-453-2383にてお送り下さい。(期日を過ぎると抽選対象外となります) 正解者の中から抽選で10名様に粗品を進呈いたします。当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。

解答欄

社名

氏名

連絡先 TEL

琴音 愛



印刷機械と材料のご用命は

☎ 045-322-3371

派遣、求人など「人財」についてもご相談ください。

株式会社

モトヤ 横浜支社

〒221-0841 横浜市神奈川区松本町 3-21-15

<http://www.motoya.co.jp>

大塚商会の印刷関連業さまへの取り組み

大塚商会では印刷関連業さま向けに印刷ソリューション提案や
ビジネスのヒントになるイベントなど多数展開しております!



大塚商会PODパートナー会開設!

お客様の商売をより一層繁盛させ
ともに成長していくために
2016年7月1日に設立いたしました!



夏にはお客様感謝会開催!

今年も多くのお客様に会場いただき
他社交流も盛んに行われました!

今年もPOINTは盛大に行われました!

印刷関連業様向けイベント

毎年秋葉原で開催! 出展社数約50社!
展示やヒント満載セミナーなど多数!
弊社お客様も多数出展いただきました!



大塚商会
<http://www.otsuka-shokai.co.jp/>

営業本部 エリア部門 **POD推進部** **03-3514-7625**

営業時間/9:00~17:30 (土・日・祝日除く)
本社/〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4



H-UV

 Innovative Curing System

ハイブリッドUVシステム

瞬時乾燥とパウダーレスが短納期と高品質をもたらす
革新的な乾燥システムが商業印刷を変えました。



M a d e i n J a p a n w i t h s t a t e - o f - t h e - a r t t e c h n o l o g i e s

株式会社 小森コーポレーション 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806 www.komori.com

FUJIFILM
Value from Innovation

人は、人生において無数の印刷物と
出会い、学び、哀しみや苦しみを乗
り越えていきます。一編の詩や小説、
新聞や雑誌、教科書にも漫画にも、
人を育てる深く大きな力がある。
そしていつのときも、それらの印刷
物を必ず誰かが心待ちにしてくれ
ている。たった今も、子供も大人も。
だから印刷は、どんな苦境の中
でも負けるわけにはいきません。待
っている人、とびきりの笑顔を希
望を届けなければなりません。印
刷は負けない。F.F.G.Sも負けな
い。総力を挙げ、業界の皆さまと共
に挑み、共に戦い続けてまいります。

負けない。

印刷は、



待っている人がいるから。

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フイルム西麻布ビル 03(6419)0300 [ホームページ http://fjgs.fujifilm.co.jp](http://fjgs.fujifilm.co.jp)